

地方公会計財務書類(概要版)

臼杵市 統一的な基準 平成28年度

単位(千円)

貸借対照表

資産の部				負債及び純資産の部									
勘定科目	一般会計等		全体会計		連結会計		勘定科目	一般会計等		全体会計		連結会計	
	金額	割合	金額	割合	金額	割合		金額	割合	金額	割合	金額	割合
1.固定資産	93,396,828	95.1%	104,154,413	95.1%	104,452,220	94.7%	1.固定負債	25,981,735	26.5%	38,619,445	35.3%	38,691,545	35.1%
(1)有形固定資産	87,233,268	88.9%	96,309,950	88.0%	96,599,766	87.6%	(1)地方債	22,959,571	23.4%	34,244,792	31.3%	34,316,892	31.1%
事業用資産	29,563,760	30.1%	29,573,643	27.0%	29,753,280	27.0%	(2)長期未払金	-	0.0%	-	0.0%	-	0.0%
インフラ資産	55,637,148	56.7%	63,981,178	58.4%	64,085,607	58.1%	(3)退職手当引当金	3,020,594	3.1%	3,108,088	2.8%	3,108,088	2.8%
物品	2,032,360	2.1%	2,755,130	2.5%	2,760,879	2.5%	(4)損失補償等引当金	1,570	0.0%	1,570	0.0%	1,570	0.0%
(2)無形固定資産	448,227	0.5%	666,118	0.6%	666,118	0.6%	(5)その他	-	0.0%	1,264,994	1.2%	1,264,994	1.1%
(3)投資その他の資産	5,715,332	5.8%	7,178,345	6.6%	7,186,336	6.5%	2.流動負債	3,021,405	3.1%	4,201,829	3.8%	4,224,334	3.8%
投資及び出資金	344,279	0.4%	143,279	0.1%	145,403	0.1%	(1)1年内償還予定地方債	2,786,083	2.8%	3,866,319	3.5%	3,866,319	3.5%
長期延滞債権	224,593	0.2%	500,329	0.5%	500,657	0.5%	(2)未払金	-	0.0%	81,631	0.1%	103,480	0.1%
長期貸付金	48,967	0.0%	48,967	0.0%	48,967	0.0%	(3)未払費用	-	0.0%	-	0.0%	-	0.0%
基金	5,124,566	5.2%	6,547,637	6.0%	6,553,176	5.9%	(4)前受金	-	0.0%	-	0.0%	-	0.0%
その他	-	0.0%	-	0.0%	-	0.0%	(5)前受収益	-	0.0%	-	0.0%	-	0.0%
徴収不能引当金	△ 27,073	0.0%	△ 61,867	-0.1%	△ 61,867	-0.1%	(6)賞与等引当金	176,655	0.2%	194,376	0.2%	194,376	0.2%
2.流動資産	4,766,763	4.9%	5,330,894	4.9%	5,805,092	5.3%	(7)預り金	58,668	0.1%	58,668	0.1%	58,689	0.1%
(1)現金預金	546,699	0.6%	958,633	0.9%	1,428,792	1.3%	(8)その他	-	0.0%	835	0.0%	1,470	0.0%
(2)未収金	113,423	0.1%	258,346	0.2%	261,261	0.2%	負債の部合計	29,003,141	29.5%	42,821,273	39.1%	42,915,878	38.9%
(3)短期貸付金	7,660	0.0%	7,660	0.0%	7,660	0.0%	(1)固定資産等形成分	97,513,112		108,270,697		108,569,613	
(4)基金	4,108,624	4.2%	4,108,624	3.8%	4,109,733	3.7%	(2)余剰分(不足分)	△ 28,352,662		△ 41,606,664		△ 41,232,320	
(5)棚卸資産	-	0.0%	22,210	0.0%	22,225	0.0%	(3)他団体等出資分	-		-		4,141	
(6)その他	-	0.0%	100	0.0%	100	0.0%	純資産の部合計	69,160,450	70.5%	66,664,033	60.9%	67,341,434	61.1%
(7)徴収不能引当金	△ 9,644	0.0%	△ 24,679	0.0%	△ 24,679	0.0%	負債及び純資産の部合計	98,163,590	100.0%	109,485,307	100.0%	110,257,312	100.0%
資産の部合計	98,163,590	100.0%	109,485,307	100.0%	110,257,312	100.0%							

※資産合計額に対する金融資産の割合 10.7% 11.4% 11.8%
 (「1.固定資産(3)投資その他の資産」+「2.流動資産」)/資産の部合計

純資産変動計算書

勘定科目	一般会計等	全体会計	連結会計
	金額	金額	金額
前年度末純資産残高	70,045,202	66,744,170	67,356,388
1.純行政コスト	△ 18,130,745	△ 27,444,236	△ 34,690,676
2.財源	17,051,536	27,161,640	34,477,776
(1) 税収等	12,377,864	19,022,132	23,039,508
(2) 国県等補助金	4,673,672	8,139,508	11,438,269
本年度差額	△ 1,079,209	△ 282,597	△ 212,900
固定資産の変動(内部変動)	-	-	-
資産評価差額	-	-	-
無償所管換等	87,908	87,908	87,908
他団体出資等分の増加	-	-	-
他団体出資等分の減少	-	-	-
比例連結割合変更に伴う差額	-	-	△ 4,213
その他	106,549	114,552	114,251
本年度純資産変動額	△ 884,752	△ 80,137	△ 14,954
本年度末純資産残高	69,160,450	66,664,033	67,341,434

純資産変動計算書は、貸借対照表の純資産が、1年間でどのような要因で増減したかを表すもので、本年度末純資産残高は貸借対照表の純資産合計と一致します。

資金収支計算書

勘定科目	一般会計等	全体会計	連結会計
	金額	金額	金額
1.業務活動収支	1,469,358	2,635,465	2,732,822
業務支出	15,377,777	25,351,590	32,639,890
内、支払利息支出	210,502	463,362	463,679
業務収入	16,878,271	28,018,299	35,403,957
臨時支出	71,440	71,549	71,549
臨時収入	40,304	40,304	40,304
2.投資活動収支	△ 1,724,079	△ 2,245,733	△ 2,259,728
投資活動支出	3,179,900	3,720,236	3,736,228
投資活動収入	1,455,821	1,474,503	1,476,501
基礎的財政収支	△ 44,219	853,093	936,773
3.財務活動収支	321,599	△ 242,457	△ 232,457
財務活動支出	2,613,683	3,703,199	3,703,199
財務活動収入	2,935,242	3,460,742	3,470,742
本年度資金収支額	66,837	147,275	240,638
前年度末資金残高	421,194	752,690	1,133,657
比例連結割合変更に伴う差額	-	-	△ 4,192
本年度末資金残高	488,031	899,965	1,370,103
前年度末歳計外現金高	64,505	64,505	64,526
本年度末歳計外現金増減額	△ 5,837	△ 5,837	△ 5,837
本年度末歳計外現金高	58,668	58,668	58,689
本年度末現金預金残高	546,699	958,633	1,428,792

資金収支計算書は、単年度の資金の収支を表し、1年間の資金の増減を、業務活動収支・投資活動収支・財務活動収支の3区分に分け、どのような活動に資金が必要であったかを示しています。また、本年度末現金預金残高は、貸借対照表の金融資産の資金の金額と一致します。業務活動収支は、日常の行政サービスを行ううえでの収入と支出を表しています。投資活動収支は、主に固定資産形成に関する収入と支出を言います。財務活動収支とは、地方債等の借入や元金償還に関する支出を言います。

行政コスト計算書

勘定科目	一般会計等		全体会計		連結会計	
	金額	割合	金額	割合	金額	割合
経常費用	18,622,827	100.0%	29,020,731	100.0%	36,336,628	100.0%
1.業務費用	10,160,459	54.6%	11,881,913	40.9%	12,196,521	33.6%
(1)人件費	3,176,687	17.1%	3,407,089	11.7%	3,443,690	9.5%
(2)物件費等	6,563,284	35.2%	7,629,782	26.3%	7,750,497	21.3%
内、減価償却費	3,379,815	18.1%	3,718,276	12.8%	3,730,946	10.3%
(3)その他の業務費用	420,488	2.3%	845,042	2.9%	1,002,334	2.8%
2.移転費用	8,462,368	45.4%	17,138,818	59.1%	24,140,107	66.4%
(1)補助金等	2,160,480	11.6%	12,791,682	44.1%	19,792,942	54.5%
(2)社会保険給付	4,282,104	23.0%	4,283,186	14.8%	4,283,186	11.8%
(3)他会計への繰出金	1,986,933	10.7%	-	0.0%	-	0.0%
(4)その他	32,851	0.2%	63,950	0.2%	63,979	0.2%
経常収益	544,799	2.9%	1,630,957	5.6%	1,700,415	4.7%
1.使用料及び手数料	317,475		1,302,960		1,310,068	
2.その他	227,324		327,996		390,346	
純経常行政コスト	18,078,028		27,389,774		34,636,214	
臨時損失	73,010		76,726		76,726	
臨時利益	20,293		22,264		22,264	
純行政コスト	18,130,745		27,444,236		34,690,676	

行政コスト計算書は、民間企業の損益計算書にあたるもので、行政運営にかかったコストのうち、例えば人的サービスや給付サービスなど、資産形成につながらない行政サービスに要したコストを表したものです。また、実際に現金の支出を伴うサービスのほかに、減価償却費や退職手当引当金などの現金支出を伴わないコストまでを含んで表しています。さらに、その行政サービスの提供に対する直接の対価である使用料や手数料といった受益者負担がどの程度あったかを把握することができます。

※表示金額は千円単位となっており、四捨五入のため合計金額に齟齬が生じる場合があります。